

令和4年度堺市文化芸術活動応援補助金全体講評

1 はじめに

本市では、令和3年度に文化芸術活動応援補助金を設立し、今回が2度目の募集となります。

コロナ禍で文化芸術活動が制限される中、市内外から一般補助、特別補助あわせて55件の申請をいただきました。堺市において、より良い文化芸術の機会づくり、コミュニティをつなぐ表現の場づくりに取り組みされる皆様の熱量を感じると同時に、皆様の活動が様々な角度から本市を支えてくださっていると感じました。

また、特別補助については、二次審査としてプレゼンテーションを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による「まん延防止等重点措置」の適用により、質問状をお送りしご回答をいただく形での書類審査となりました。当日に向けてご準備をいただいていた申請者の皆様に、深くお詫び申し上げます。

最後になりましたが、お忙しい中、本補助金に申請いただいた皆様に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

2 申請及び採択の状況

(1) 申請件数及び採択件数

	一般補助		特別補助			合計
	スタートアップ支援事業	地域文化力向上事業	市民文化活動推進事業	共生社会推進事業	舞台芸術創造発信事業	
申請区分	地域における小規模な文化芸術活動	地域における文化芸術の現状を踏まえた地域一体となった事業	市民が身近に文化芸術に触れる機会を提供する事業	共生社会を推進するための社会包摂型事業	質の高い芸術文化に触れる機会を市民に提供し、市民満足度の向上及び都市魅力の創出に寄与する事業	
申請件数	9件	29件	8件	5件	4件	55件
採択件数	9件	17件	5件	2件	2件	35件

(2) 採択額

17,827,000円

3 審査のポイント

(1) 一般補助

○スタートアップ支援事業

新たな文化芸術活動を行う内容となっているかどうかという点に注目して審査を行いました。今年度初めて実施する事業、今年度2年目の事業がありましたが、申請いた

だいた全ての事業に明確な事業目的があり、実施方法についてもしっかりと組み立てられていました。その結果、申請事業全件が採択となりました。

○地域文化力向上事業

地域の現状をしっかりと把握した上で事業を実施していただきたいと考えております。中には「地域文化力」や地域の現状について触れられていない申請書もありましたが、それらについて申請者自身の考えに基づいた記載があり、企画内容につなげることができている事業を特に評価しました。

(2) 特別補助

○市民文化活動推進事業

今年度は、映画製作や香道等、幅広い分野について申請がありました。市民や生活者の視点に立ち、様々な課題に対して文化芸術でこんなアプローチをしたいということが具体的に提案されている事業を、特に評価しました。

○共生社会推進事業

多様な人々が文化芸術活動に取り組むことができる、堺の特色を生かした事業を支援していきたいと考えています。そのため、多様性を意識して、誰もが参加・貢献できる内容となっている事業を特に評価しました。

○舞台芸術創造発信事業

本市の社会的課題を認識し、文化芸術活動を通してその社会的課題を解決すると同時に、地域に貢献する質の高い事業を特に評価しました。文化芸術活動については、今後も社会情勢の変化に応じて様々な試みを行っていただきたいと考えておりますが、芸術の既存の枠組みを越えて挑戦する事業を支援していきたいと考えています。

4 おわりに

補助金制度の創設から2年目を迎えました。今年度は、昨年度以上に幅広い分野での申請をいただきました。市内における文化芸術活動の広がりを実感することができ、本市としましても、大変嬉しく思っております。

一方で、社会的課題や地域文化力といった言葉については、まだまだ申請者のみなさまにうまくお伝えできていなかったと感じました。今後は、今まで以上に丁寧なご説明を心がけていきたいと思っております。

本市では、昨年度の本補助金の創設と時期を同じくして、堺アーツカウンシルを設立いたしました。堺アーツカウンシルでは、本補助金の採択・不採択にかかわらず、今後も、皆様からの文化芸術活動における企画内容や運営に関する相談の受付や、皆様との意見交換を行っていききたいと考えています。どんなことでも結構です。どうぞお気軽にお問い合わせいただければと思います。

そして、本市で文化芸術活動を行っている皆様の定期的な交流の機会を作っていきたいと考えています。令和4年度も、月に1回程度、交流会を兼ねた勉強会を実施する予定です。実施の詳細につきましては、堺市ホームページ、Twitter等でお知らせいたしますので、ご都合が合えば、是非ご参加ください。